

議 事 録

会議等の名称	第1回産業部門分科会	開催日時	令和5年7月3日(月) 午後2時00分～午後3時00分
		場 所	本庁舎2階 全員協議会室
主催者(事務局)	市民生活部 生活環境課 ゼロカーボン推進係	司会者	中村 昌彦 (生活環境課長)
出席者(敬称略)	別紙「出席者名簿」のとおり		
欠席者(敬称略)	別紙「出席者名簿」のとおり		
議 題	(議題) 意見交換 ・湯の丸高原スキー場リフトの再エネ化について ・バイオマスエネルギーの検討について	(配布資料)	なし
決定事項	なし		
確認・検討事項	<ul style="list-style-type: none"> ・湯の丸高原スキー場リフトの再エネ化導入方法の検討 ・先進事例によるバイオマスエネルギーの導入方法の検討 		
次回への検討事項			
次回開催	(日時)	未定	(場所) 未定

討議内容及び経過	(発言者名)	
1. 開会 2. あいさつ 3. 意見交換 4. その他 5. 閉会		【第1回産業部門分科会】
	中村課長	(開会)
	分科会長	(あいさつ)
	委員	湯の丸リフトについての再エネ化はどうだろうか。
		リフトは全て電動を検討してみてもどうだろうか。
	中村課長	リフトの支柱にパネルを巻き付けてはどうか。
	委員	バイオマスエネルギーについてだが、エリアンサスとはどのような植物なのか。
	分科会長	栃木県さくら市に現地視察に行って貰うとよい。
		エリアンサスは大きなススキのような植物である。
		通年収穫できるわけではなく収穫時期も限られる。
	委員	農地ではぶどう等剪定した草木が出て処分しているが、安定供給となると
		考えなければならない。
	委員	収集や保管にもコストがかかるが、スキームが重要。
	委員	東御市は勾配が急な南斜面があって法面（土手）部分の生産性はないが
		草刈りなど手間がかかるので、そこにソーラーパネルを設置することは
		出来ないだろうか。
	委員	営農型太陽光発電としてパネルの下で農業を行っている事例もある。
	分科会長	先進事例を学び、東御市で取り込み可能なものを見出す事が重要である。
	中村課長	(なし)
	中村課長	(閉会)